

図書館だより

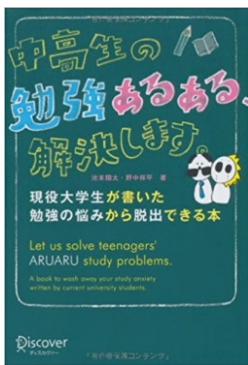
平成29年 6月号

今年度初の定期テストもまもなくです！

図書館で勉強のヒントを探してみませんか？

修学旅行や野外活動など大きな行事も一段落して、「やっと学習や部活に思い切り打ち込めるようになった！」という人も多いのではないのでしょうか。

今年度初の定期テストももうすぐそこまで迫っています。1年生にとっては初めての定期テストですね。学習は計画的に進められているのでしょうか？図書館には、みなさんの勉強方法や勉強そのものを助ける本がたくさんあります。参考にしてくださいね。



「中高生の勉強あるある、解決します。」 池末 翔太 (著)、野中 祥平 (著)
現役大学生コンビが勉強の悩みにこたえる人気ブログ「中学生・高校生のあるある研究所」を書籍化!
「いつもケアレスミスしちゃっう!」、「嫌いな科目がある!」、「やる気が出ない!」
「勉強したのに覚えてないw」、「朝起きられない……」
思わず、「あるある!」と言いそうになってしまった中高生のみなさん!
ご安心ください。みなさんの心強い味方となる本ができました。



「中学生 中間・期末テストの勉強法」 高濱正伸(著)、大塚剛史(著)
花まるグループの進学部門「スクールFC」の中学部において伝えている、心構えから考え方、学習の仕方までをまとめた一冊!
中学生が理解しやすいように、マンガとイラストも交えた構成になっており、読み進めていく中で、学習の仕方のみならず、「なぜ学習するのか」や「どう勉強に向き合うか」、そして「どう成長していくのか」ということまでを、考え、理解できるような内容になっています。

★多読クラス発表★

(集計期間 H29年4月)

1年	6組	108冊	多読賞 1年6組
2年	1組	41冊	
3年	4組	77冊	
10組	3年生	7冊	



休館日の

お知らせ

7日 (水)

22日 (木)

ご案内

貸出冊数 1人5冊まで
貸出期間 2週間
予約冊数 1人5冊まで

★★「おすすめの本紹介」で多く紹介された本★★

4月26日（水）に行われた読書イベントで紹介されたおすすめの本、あなたはもう読みましたか？
全校では、どんな本の人気が高かったのか、ご紹介します！

「ハリー・ポッターシリーズ」JK・ローリング

ハリー・ポッターは孤児。意地悪な従兄にいじめられながら11歳の誕生日を迎えようとしたとき、ホグワーツ魔法学校からの入学許可証が届き、自分が魔法使いだと知る。親友のロン、ハーマイオニーに助けられ、ハリーの両親を殺した邪悪な魔法使いヴォルデモートとの運命の対決までの、息を飲む展開。9歳から108歳までのファンタジー。

「精霊の守り人」上橋菜穂子

老練な女用心棒バルサは、新ゴゴ皇国の二ノ妃から皇子チャグムを託される。精霊の卵を宿した息子を疎み、父帝が差し向けてくる刺客や、異界の魔物から幼いチャグムを守るため、バルサは身体を張って戦い続ける。痛快で新しい冒険シリーズが今始まる。

「一瞬の風になれ」佐藤多佳子

主人公である新二の周りには、2人の天才がいる。サッカー選手の兄・健一と、短距離走者の親友・連だ。新二は兄への複雑な想いからサッカーを諦めるが、連の美しい走りに導かれ、スプリンターの道を歩むことになる。信じ合える仲間、強力なライバル、気になる異性。神奈川県の高校陸上部を舞台に、新二の新たな挑戦が始まった――。

「ダレン・シャン」Darren Shan (原著)

橋本 恵 (翻訳)

友人の命を救うために、バンパイアになってしまいうダレン少年の物語。数奇な運命をたどっていく主人公の冒険や不思議な世界が、予想もできぬ展開で繰りひろげられていく英国のミステリー小説。『ハリー・ポッター』が大きな話題を提供したが、その作者が激賞したという小説。

★★新★刊★紹★介★

「蜜蜂と遠雷」恩田陸

俺はまだ、神に愛されているだろうか？

ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、そして音楽を描き切った青春群像小説。著者渾身、文句なしの最高傑作！第1次から3次予選そして本選を勝ち抜き優勝するのは誰なのか？史上初の『2017年本屋大賞』、『第156回 直木賞』ダブル受賞。

「か」「く」「し」「ご」と「」住野よる

きっと誰もが持っている、自分だけの「かくしごと」。みんなには隠している、ちょっとだけ特別な力。別になんの役にも立たないけれど、そのせいで最近、君のことが気になって仕方ないんだー。クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想い。『君の臍臓をたべたい』の著者が贈る、眩しくて切ない、共感度1の青春小説！

「漫才でわかる中学数学 基礎レベル」

田畑 藤本 (著)、川村 康文 (監修)

東大卒&立命館大卒の高学歴漫才コンビ、「田畑藤本」がおくる、まったく新しい学習参考書！

漫才形式のトークを読んでいくだけで、中学数学の基礎が身につきます。「正負の数」「文字式」「因数分解」など11テーマを収録。

「これでいいのか静岡県」岡島 慎二 (著)、土屋 コージン (著)、地域批評シリーズ編集部 (著)、 田川 秀樹 (イラスト)

静岡市や浜松市はライバル心が強く、いつも対決している状態！？富士山が世界遺産になったことで外国人観光客が押し寄せ、伊豆地方は大混乱！？各地域は対決姿勢が強く、県としてのまとまりが全く無い！？…静岡県を知るための必読の一冊！